

地球温暖化を防ぐには、一人一人の省エネの協力が必要です。
当たり前のようにエネルギーを使う時代は終わりました。
これからの夏の季節は、エネルギー消費量が最も大きくなります。
福井大学では、下記の省エネ対策を推奨します。



冷房時の室温は、28℃以上を目安に。

クールビズに心がけましょう。
冷房機器は必要な時だけ使用しましょう。
カーテンやブラインドを利用して断熱しましょう。
冷房時はドアの開閉は少なくしましょう。
扇風機を利用して冷えた空気を循環させましょう。
冷房機器のフィルターはこまめに清掃しましょう。(月1回が目安)



ムダな明かりは消しましょう。

昼休み時間帯、人のいない部屋は消しましょう。
夜間の業務では点灯範囲を考慮しましょう。
照明器具やランプは、こまめに清掃しましょう。



ムダな電力はこまめに消しましょう。

【パソコン、周辺機器、複写機、FAXなど】
使用する時だけ電源を入れましょう。
待機モード(省エネモード)を活用しましょう。
昼休み時間帯や不使用时は電源を切りましょう。
【家電】
冷蔵庫の設定温度は季節に合わせて切り替えましょう。
長時間使用しない時はプラグを抜きましょう。
【温水洗浄便座】
使わない時はフタをしめましょう。
便座暖房や洗浄水の温度は低めに設定しましょう。
必要な時だけ使うようにしましょう。



電気の元から切りましょう。(待機時消費電力削減)

長期間使わない機器はコンセントからプラグを抜きましょう。
こまめに主電源を切りましょう。



階段を利用しましょう。



水は流したままにしないようにしましょう。